

千葉中央港地区のまちづくり

1 事業概要

千葉市の新たな海の玄関口として、市民への賑わいや憩いのある親水空間の提供を目指し、中央港地区の業務・商業地等の立地と連携して港湾緑地、旅客船さん橋等の整備を促進し、海と陸との一体的なまちづくりを推進するものです。



2 経緯

(1) 千葉中央港土地区画整理事業（面積：20.7ha・総事業費：約532億円）

- 平成5年6月 事業認可（事業着手）
- 平成19年8月 換地処分（事業の終了）

＜施行前＞



小規模な倉庫や工場など物流や生産機能が集積する地域

＜施行後＞



商業・業務機能だけでなく住居機能を有する複合拠点

(2) 港湾整備事業（千葉県事業）

- 平成14年5月 千葉港港湾計画の改訂
- 平成16年7月 県・市基本協定締結（事業着手）

【整備】県【管理】市【費用負担】国費を除く事業費の内8割を市が負担

3 現状と今後の予定

(1) 港湾整備事業（千葉県事業）

ア 整備概要

- 港湾緑地等 約1.6ha
- 防波堤 1基（L=80m）
- 浮棧橋（小型） 2基（L=50m）

イ 整備期間

H17年度～

ウ 進捗状況

- 平成28年4月 旅客船さん橋（1基）及び緑地の一部（0.6ha）
- 平成29年度予定 港湾緑地整備（0.5ha）
*1工区完成予定
- 平成30年度以降 港湾緑地（2工区）整備



(2) 公園緑地整備（千葉市事業）

千葉中央港土地区画整理事業により確保した公園及び緑地（図内桃色着色箇所）を港湾整備事業に合わせて、整備を進めます。（平成28年度末完成予定）

【主な工事内容】施設整備（フェニックス・日除け）、照明設備、植栽（張芝など）、舗装（平板ブロック）

(3) 旅客船ターミナル等複合施設事業（千葉市事業）

ア 事業概要

旅客船さん橋に隣接する市有地（中央港 1 丁目 205 番 1 / 6, 966㎡）を活用し、民間事業者がレストラン等の商業施設を整備・運営し、施設の一部に旅客船の待合所等を整備することで、旅客船の待合時間以外にも賑わいを創出します。

イ 事業者の概要

会社名 株式会社ケーズネットワーク（代表取締役 山友浩司）
 本社 千葉市中央区中央港 1-28-6 ケーズリゾートビル 4F

ウ 整備コンセプト

「人が集う湊まちづくり計画」 ～地域に根付いた湊づくり～

湊とは海辺に人や船が集まっている様子を表す言葉。ただ船が着く意味の港ではなく、食事を楽しみ、公園で遊び、海沿いを散歩する、そんな人々が賑わう空間づくりを提案。

エ 施設概要

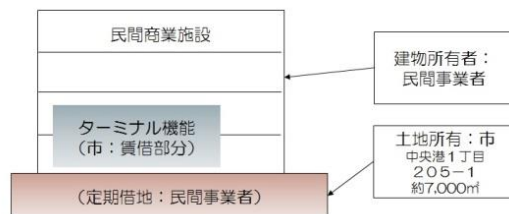
建物部分：鉄骨造 2 階建 建築面積約 1,204 ㎡ / 延床面積約 2,120 ㎡

施設名	主な内容	面積	備考
集客施設	シーフードレストラン	約 872 ㎡	海を感じさせる新しいレストラン
	オープンカフェ	約 28 ㎡	パワキやルソフトを提供
	ダイビングショップ	約 41 ㎡	大型水槽での体験ダイビング
	その他テナント	約 243 ㎡	焼肉、花屋、エステ、飲料店
ターミナル機能	待合コーナー	約 529 ㎡	市賃借部分
	通船事業者事務所	約 86 ㎡	待合時間以外に休憩等で利用可能
駐車場施設	駐車場、駐輪場	約 5,615 ㎡	普通車 147 台、大型バス 4 台、自転車 20 台～

オ 事業スキーム

- 市有地に、民間施設を建設します。
（定期借地 / 施設は民間所有）
- 民間施設の一部に、ターミナル機能（待合、券売所など）を確保します。
- 市は、ターミナル部分の使用料を支払い、公共利用に供します。

□ ターミナル等複合施設の整備スキーム



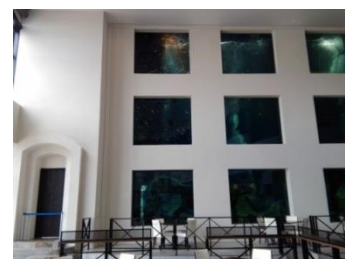
カ 施設の現状 ～海辺の眺望を楽しみながら食事もできる、千葉らしさを感じられる施設～



ゴールデンウィークの来場者数：約3万人



旅客船ターミナル



大型水槽のあるレストラン

<事業経過>

- | | |
|-----------|------------------|
| H26年度 | 基本協定の締結、設計・工事開始 |
| H28年2月中 | 工事終了（事業者予定） |
| H28年3月末 | 旅客船さん橋・港湾緑地一部の完成 |
| H28年4月15日 | 旅客船ターミナルフルオープン |

(4) 旅客船の運航等

旅客船さん橋の整備に合わせ、船舶の誘致や旅客船利用のニーズ把握のため運航実験を実施してきました。(実施期間：H22～27、実績：24企画実施・5,036人乗船)

その結果、千葉港を拠点する旅客船が平成28年4月から運航開始しています。



港内周遊
千葉ポートサービス



チャータークルーズ
ケイムソコポレーション



工場夜景
日東商船



千葉一大島
東海汽船

ゴールデンウィーク期間中の乗船者数：5,170人

年間を通じた千葉港クルーズ

年間通じて千葉港内の周遊や工場夜景クルーズを運航しています。

7・8月には納涼船クルーズもあります。

旅客船	コース名	出航日時	乗船料	お問い合わせ	チケット購入方法
 あるめりあ	港めぐりコース	13時30分【約40分】(平日・日曜・祝祭日)	大人(中高生含む)1,000円 小人500円	千葉ポートサービス(株) 043-205-4333	ケースハーバー内チケットカウンターにて当日購入
	幕張メッセ沖合遊覧コース	11時30分【約50分】(平日・日曜・祝祭日) 14時30分【約50分】(日曜・祝祭日)	大人(中高生含む)1,200円 小人600円		
	工場夜景クルーズ	第2・第4土曜日実施【約70分】 ※出航時間は日没時間により変わります	大人(中高生含む)2,000円 小人1,000円		事前電話予約制
	納涼船クルーズ	7月1日～8月31日(第2・第4土曜日除く) 18時30分【約90分】	大人4,200円、中高2,150円 小人1,050円 ※飲み放題		

4 今後のまちづくり

街・駅・海が一体となった魅力ある街並みの形成を図り、気軽に集い憩う「みなとまち」として、市内外から多くの方々が訪れてもらえるよう、様々な活性化策に取り組んでいきます。

■ イベントの開催

- 千葉湊大漁祭りでのサテライト会場やベイサイドジャズストリートの一部として活用やふれあい動物イベント、マルシェなど魅力的なイベントを官民連携により開催します。

■ 周辺施設等との連携

- 千葉ポートタワーや千葉県立美術館等と連携し、地区全体の賑わいを創出します。

■ 旅客船の運航促進

- 千葉みなと旅客船さん橋から出航する旅客船の運航促進、観光ツアーや航路開拓の検討を進め、新たな観光資源として、陸路には無い魅力を提供していきます。

憩いの場となる
公園や緑地

海辺を一望できる
展望デッキ

千葉港初の
旅客船さん橋

旅客船ターミナル等
複合施設

